

プレスリリース
2006年11月6日

グローバル研究網の GLORIAD、世界中の科学者を相互接続するために、 フォーステン ネットワークスの Terascale E シリーズを採用

カリフォルニア州サンノゼ、2006年11月6日発 - 高パフォーマンス ネットワークの構築とセキュリティ保護における先駆的企業であるフォーステン ネットワークスは本日、GLORIAD (Global Ring Network for Advanced Application Development) が、世界中の科学者を相互接続して、多岐にわたる複雑な科学的問題提起と共同研究作業を日常的に可能にするため、TeraScale E シリーズ ファミリのスイッチルータを採用したと発表しました。Force10 TeraScale E シリーズの高密度と比類ないレジリエンスは、国際的グリッド ネットワークがギガビットから 10 ギガビット イーサネットへ移行する際に、予測可能なパフォーマンスを確保するため必要となる長期的スケーラビリティを提供します。

テネシー大学と ORNL(オークリッジ国立研究所)による JICS(Joint Institute for Computational Science; 計算科学合同研究所)の研究ディレクターであり、GLORIAD プログラムの米国主任研究者でもある Greg Cole 氏は、次のように述べています。「この世界的コミュニティの内部では、共有サービスから専用サービスへ需要がシフトしつつあり、帯域幅要件が増大しています。こうした中、私たちに必要なのは、10 ギガビット イーサネットへの伸展とともに拡張可能なインフラストラクチャでした。Force10 E シリーズは、私たちの国際的インフラストラクチャを次世代型に移行し、研究者たちが世界中のリソースやアイデアを共有できる共同研究環境を構築するのに必要な長期的スケーラビリティを提供してくれます。」

Force10 TeraScale E300 は、JICS で採用され、米国の研究者たちに専用のギガビット イーサネット サービスを提供しています。また、TeraScale E300 は、世界最大級の国内および国外研究および教育機関ネットワーク向け光ネットワーク エクステンションである StarLight(本社、シカゴ)にも配備され、世界中の GLORIAD ネットワークで研究者たちを相互接続しています。

Force10 TeraScale E300 は、GLORIAD がパフォーマンスを低下させずにシームレスにトラフィックを拡張するために必要とする、高密度のギガビットおよび 10 ギガビット イーサネットを備えています。独自のマルチプロセッサ アーキテクチャにより、スイッチング、ルーティング、システム管理の各機能を 3 つの CPU 間に分散し、最大のネットワーク アップタイムを確保する一方、ACL (アクセス制御リスト)により、悪意ある、または有害なトラフィックのブロックを可能にします。

フォーステン ネットワークスのワールドワイド販売担当上級副社長、Mark Cooper は次のように述べています。「フォーステンは、研究および教育コミュニティ内の機関と長年にわたりパートナー

連携し、最先端の次世代ネットワークを通じて、科学ソリューションの発展を促進してきました。GLORIAD は、世界の指導的研究チームを相互接続させることで、コミュニティにおけるフォーステンのリーダーシップを拡大してくれます。」

TeraScale E シリーズは、GLORIAD に国際リンクを提供しているだけではありません。StarLight でも、同社ネットワークで高パフォーマンスかつ柔軟なピアリングを確保するため、Force10 TeraScale E シリーズの高密度 10 ギガビット イーサネットを利用しています。TeraScale E1200 は、ほとんどの通信事業者をはるかに上回る 50 ポートのラインレート 10 ギガビット イーサネットを提供し、エクステンジでのすべてのネットワーク ピアリング間でシームレスな接続を確保します。

韓国の国立スーパーコンピュータ センター、KISTI(Korea Institute of Science and Technology Information; 韓国科学技術情報研究院)は、そのグリッド ネットワークに Force10 TeraScale E シリーズを配備することにより、世界中の科学者や研究者の国を GLORIAD 経由で接続しています。TeraScale E600 の持つ高密度とレジリアンシをそのネットワーク コアで活用することにより、KISTI は、韓国の次世代情報インフラストラクチャの基盤を構築しています。

GLORIAD は、ロシア、中国、米国、オランダ、韓国、カナダ、および北欧 5 国(デンマーク、フィンランド、アイスランド、ノルウェー、スウェーデン)の共同プロジェクトです。GLORIAD は、世界中の科学者に高度なネットワークング ツールとコンピューティング リソースを提供することにより、科学的データの交換を促進し、地学、高エネルギー物理学、大気科学、天文学といった分野での共同研究を可能にしています。これらの国々では、政府の出資により、世界中の科学機関を接続する国際的グリッドを構築しています。

フォーステン・ネットワークスについて

フォーステン・ネットワークス 株式会社(日本法人:東京都千代田区、代表取締役:木鎌 三千雄、以下 フォーステン)は、フォーステン・ネットワークス インク(本社:米国カリフォルニア州サンノゼ、CEO 兼 社長:マーク・ランドール)の 100%子会社です。フォーステンは、ギガビット・イーサネットおよび 10 ギガビット・イーサネットのパイオニアです。同社の「E シリーズ スイッチルータ」は、故障の際にも止まらないクラス最高のレジリアンシ、優れた拡張性により、予測通りのアプリケーション性能を確保し、ネットワークの高い可用性と運用コストの削減を可能にします。今日、複数のギガビット・イーサネットならびに 10 ギガビット・イーサネット網でフォーステンの製品が採用されています。詳細は、<http://www.force10networks.co.jp> をご参照ください。

Force10、E-Series、TeraScale、および FTOS は、Force10 Networks, Inc. の商標です。その他すべての企業名は、それぞれの所有者の商標です。

本件に関する報道関係者からのお問合せ先

フォーステン・ネットワークス 広報代理 ホフマン ジャパン 鷺野
Tel: 03-5159-2145 Fax: 03-5159-2166 Email: mwashino@hoffman.com

製品に関するお問合せ先

フォーステン・ネットワークス 株式会社 尾方
Tel: 03-5288-5201 Fax: 03-5288-5111 Email: iogata@force10networks.com